

ではないか

日本労働 閩東鉄工組合
総同盟

蒲田支部
月島支部

奥村電機ノ兄弟達ニ急告ス

(前文省略)
敵が我々ニ向テ新シク戦ノ火蓋ヲカクルノハ近日
ノ内ダ。戦雲ハ急ヲ告ケテ井ル。然ルニ大多数ノ
職工ハ馬麻ニ落付テ居ルヤウデアアル。諸君ガ一
見落付テサルヤウニ見エルノハ解雇ヤ減給カ
諸君ニ何等苦痛ヲ齎ラスカラテハナクテ、強
カテ敵ノ前ニ萎縮シテ絶望的ナアキラメガ諸
君ヲ無理ニ落付カセテ居ルノダト我々ハ考ヘレ
慥ニ我々ハ敵ニ比ベテ力ガ弱ク、資金ノ引下モ解

産モソレヲ守リスル全権資本家、掌中ニ握ラ
レテ居ル。ケレド我々ニハ敵ノ持ツコトモ真似ル
コトモ出来ヌ武器カアル苦ダ。諸君ハ餘リ敵
カヲ大キク観過ツテ恐レテサルカラ、自分自身
ノ持ツテサル力ヲ忘レテサルヤウダ。諸君ニ今一
度考ヘ直ス必要カアルト言ワタノハ即チ此処ダ。
諸君ハ自分ノ持ツ力ヲ意識スルコトガ必要デア
アル。今我々ノ前ニハ自由ニ選擇スルコトノ出来ル
ニツノ道カアル。敵ト戦フカ、戦ハズニ屈伏スルカ
是レ以外ニ中間ノ道ハ断レテナイ。然ラバ戦フト
スレバ如何ニシテ戦フカ、戦争ニハ軍隊ガ必要デア
ル如ク、労資ノ闘争ニハ労働組合ガ是非共必
要デアアル。労働者ガ勝利ヲ得ル為メニハ是レ
が無クテナラヌモノデアアルコトヲ諸君ニ告ゲテ
置ク

七月九日 日本労働総同盟京都聯合會